



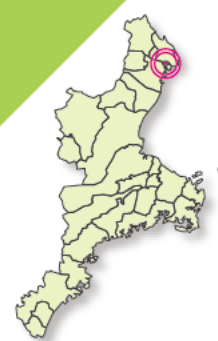
森<sup>もり</sup>  
有<sup>ゆう</sup>  
節<sup>せつ</sup>

サ

萬古<sup>ばんこ</sup>  
焼<sup>やき</sup>

さくらあげやか

あさひちよう  
朝日町



森<sup>もり</sup> 有<sup>ゆう</sup> 節<sup>せつ</sup>

森有節は、萬古焼が起こつた朝日町で、一時作られなくなつた萬古焼を復活させた人です。有節は、急須の中に龍が浮き出ような木型を作つたり、鮮やかな桜色の釉薬(陶磁器に塗る液体)を日本で初めて開発したりしました。【教材「三重の文化」P22】